

🐝 デイサービスようざん並榎



暖かな日差しに春を感じるこの頃。皆様いかがお過ごしでしょうか？まだ新型コロナウイルス感染症の影響で色々制限がある中でも、デイサービスようざん並榎では楽しみを見つけ毎日元気いっぱい楽しんでます。2月の行事では「節分」「バレンタイン」がありました。今年の節分イベントでは鬼に沢山ボールを投げ、退治するゲームを行いました。いつもの体操の成果か、「鬼は外」と力強くボールを投げて見事に鬼を倒す事が出来ました。一番多く倒したペアの方に鬼から金メダルをプレゼントされると、とても喜んでいらっしゃいました。邪気を払い新型コロナウイルス感染症も終息する事でしょう。

また、今年のバレンタインは感染予防の為手作りではありません

でしたが、愛情をたっぷり込めてチョコレートケーキに苺の盛合せを提供させて頂きました。「昔はバレンタインデーなんてなかったからね」「好きな人にチョコレートあげるの！」「旦那にも渡した事ないよ」と話が盛り上がっていました。そんな楽しい会話をしながら早く皆様と一緒にチョコレート作りをしたいと思います。毎日のレクリエーションで沢山笑い、免疫力を上げて心も体もウイルスに負けない体作りをしていきます。(森)

🐝 グループホームようざん栗崎



皆様こんにちは。グループホームようざん栗崎では、今なお続くコロナ禍の中、ご家族との面会も制限され寂しさを感じていらっしゃる利用者様に少しでも元気で毎日を過ごしていただきたいと思い、色々なレクリエーションを毎月企画しています。

鏡開きの時はおやつレクリエーションで甘くて温かいお汁粉を作って召し上がっていただきました。「おいしいね♪」と口々におっしゃり、楽しい時間を過ごしていただきました。

また職員が獅子舞で利用者様の周りを歩きながら新型コロナウイルス感染症を追い払って回り、早く終息することを願いました。

節分には毎年恒例になりつつある豆まきで、鬼に扮した職員に、紙を丸めて作った大きな豆を「鬼は外、福は内」といくつか投げて笑顔いっぱいでした。

そしておやつレクリエーション、バレンタインデーに利用者様へ愛情たっぷりの美味しいおやつを召し上がっていただきました。

寒さが少しずつやわらいで春の足音が聞こえてきています。これからも利用者様の健康と安全に気を付けながら笑顔で毎日を過ごしていただけるよう職員一同頑張ります。(菊池)

🐞 暮らしのサポート ようざん

こんにちは、暮らしのサポートようざん 吉田です。家具移動のご依頼の紹介です。

2階にあるベッドを1階に下ろしたい!でも、大きいし、重たいし、どうすればいい?そんなベッドの移動でお困りの方はいらっしやいませんか。

階段から一人で下ろすのはもちろん困難ですし、慣れない中でベッドを移動させることはケガをしまったり、腰を痛めてしまったりする可能性があります。また、床や、壁にキズを付けてしまうといったリスクもあるでしょう。

そんなベッドの移動でお悩みの時は暮らしのサポートへご連絡



ください。経験豊富なスタッフが迅速、丁寧にそして安全にベッドの移動をいたします。

また、ベッドを下ろすのに解体が必要な場合や、2階から吊り下げて移動の場合など、いずれも対応しておりますので、まずはお気軽にご相談ください。(吉田)

🐜 ケアサポートセンターようざん栗崎



皆様、こんにちは!今年の冬は寒くて、日本列島で大雪のところが多く、高崎でも雪がちらちらと降る日がありました。まだまだ寒い日が続きますが、梅の便りも近づき春が待ち遠しい頃、節分の日に恒例の豆まきレクリエーションで利用者様が鬼に扮した職員にボールを力いっぱい投げて楽しみました。

利用者様も新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の3回目が始まりました。ケアサポートセンターようざん栗崎も手指アルコール消毒・検温・職員のマスクうがいなどを徹底して感染症対策を行っています。これからも利用者様に元気で楽しい毎日を過ごしていただけるように職員一同笑顔で頑張っていきたいと思えます。(中西)

🐛 ケアサポートセンターようざん貝沢



皆さん、こんにちは。いかがお過ごしですか?3月に入り春を待ち遠しく感じる毎日です。私事ですが、自転車通勤を1年半続けています。大変な日もありますが、毎日の積み重ねの大切さを実感しています。心身共に強くなり、忍耐力や体幹も鍛えられ、健康になりました。皆さんも無理せず、少しずつ足を動かしてみてください。まずは歩くことから…。少しずつ健康になっていく事を実感できると思います。

ケアサポートセンターようざん貝沢に今年も鬼がやってきました。

鬼退治をして「疫病退散!」元気いっぱいに出し、福をたくさん招き入れました。今年こそ、マスクを外して皆で笑顔で過ごせよう!ように…!ようざんのスローガンは「1に安全、2に笑顔」。利用者様の「笑顔」がマスクに隠れて良く見えないのが残念です。職員や利用者様の「笑顔」がずっと続く事を願って…。今年も頑張ります。皆様、これからもよろしくお願ひ致します。(林)

🐝 デイサービスぽから



第6波のコロナの渦が日本中を席卷している中、デイサービスぽからでは今まで以上にマスク装着の徹底、うがいに消毒、換気に黙食、パーテーションの追加設置と職員と共に利用者様にもご協力頂いて感染対策に取り組んでおります。

暗いニュースが続く中、少しでも利用者様に笑顔になって頂けたらと福引き大会を開催致しました。お菓子や飲み物、カイロ等のあったかグッズも揃えてハズレ無しの福引き大会。特賞が当たった利用者様からは「春から縁起がいいや!」と嬉しいお言葉を頂きました。

まだまだ寒い日が続いていきますが、デイサービスぽからの職員一同「常笑軍団」で寒さを吹き飛ばして参ります。(高柳)



🐞 グループホームようざん倉賀野



春がすぐそこですが、まだまだ寒い日が続いています。皆様はいかがお過ごしですか?グループホームようざん倉賀野では先月、バレンタインデーのチョコレート作りを実施いたしました。職員の木村パティシエ監修のもと、利用者様と生チョコづくりに挑戦しました。チョコを細かく砕き、生クリームを入れて固めて、ココアパウダーをたっぷり



まぶせば…はい!完成!!その味はとにかく柔らかく濃厚で(要するに高カロリー…)美味しい!と全員の笑顔が溢れました。これからも職員一同で利用者様に喜んでいただけるイベントをたくさん企画し、もっとたくさんの笑顔に出会えたら嬉しいです。(武井)

🐝 グループホームようざん



まだまだ寒い今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか?感染症対策で外出を控えていらっしゃる方が多いと思います。グループホームようざんでは、少しでも四季を感じていただけるよう季節感のあるレクリエーションを行っています!

2月といえば、節分ですね!大豆やボールの代わりに甘納豆を投げるのがグループホームようざん流節分となっていて、毎年大好評です。投げてヨシ!食べてヨシ!の二段構えです。どことなく鬼も嬉しそうに見えますね。

今月はお誕生日の利用者様が多く、皆様とケーキを作り、歌を歌いお祝いました。卒寿の方もいらっしゃる、特別なお誕生日会となりました。インタビューで「長生きのコツは無理をしない事だ」と仰って



いました、参考にさせていただきます!

グループホームようざんでは、ゆったりのんびり小さな楽しみを見つけれられる、そんな毎日を利用者様、職員共に過ごせるよう努めています。体調管理に気を付け、皆様もご自愛ください。(松崎)

🦋 ケアサポートセンターようざん石原



3月に入りようやく春の訪れを感じられる季節となりましたね。皆様いかがお過ごしでしょうか。

先月のケアサポートセンターようざん石原では、毎年恒例の2月イベント『節分豆まき会』を開催しました。利用者様と事前に準備作成した“豆ボール”を職員扮する赤鬼青鬼に向かって投げて頂き、災いを払い健康と安全を招くことができるよう明るく元気に豆まきを行いました。豆まき終了後は職員手作りのチョコバナナ味、チョコキウイ味、

いちご味のロールケーキを召し上がって頂き、利用者様から「おいしくできてるよ」等とお言葉を頂くことができました。

新型コロナウイルス感染予防対策の中まだまだ油断はできませんね。利用者様はもちろん、職員も体調管理には十分注意したいと思います。そして安全で楽しい空間作りを心掛け、今月も利用者様からたくさんの笑顔が頂けるよう職員一同努力します!! (斉藤)

🐝 ケアサポートセンターようざん倉賀野



こんにちは。浅春の折、皆様体調など崩されてはいないでしょうか？ケアサポートセンターようざん倉賀野では、コロナウイルス感染症対策としてマスク、手洗い、うがいはもちろん、食事介助や口腔ケアの際にもフェイスシールドを着用して飛沫防止につとめ、また密集・密閉・密接にならないよう、職員一同徹底して対策を行っています。

私事になりますが、ようざんで働き始め今年の7月で10年になります。ここケアサポートセンターようざん倉賀野には、オープン当初から在籍し、非常勤を経て先日常勤となりました。働き始めた頃は不安で

「私には無理かも…」と思う毎日でしたが、利用者様の「ありがとう。頑張ってるね。」とおっしゃって下さる言葉が私の励みとなり、10年も働く事が出来ました。ありがとうございます。これからも利用者様が健康で楽しく笑顔でお過ごしいただけるように精進していきたいです。

ケアサポートセンターようざん倉賀野では2月のイベントとして節分を行いました。職員が鬼に扮し、利用者様が鬼目掛け「鬼は～外!、福は～内!」と皆様元気に厄払い、今年1年幸せでありますように、とお願いをしました。(和田)

🐞 居宅介護支援事業所ようざん

早いもので、桃の節句の時期が来ました。各事業所でも「ひな祭り」の飾り付けで華やかでいることと思います。綺麗な衣装を身にまとったお雛様を見ていると気持ちも明るくなってきます。

お雛様を飾るたびに男雛と女雛の並べ方に迷ってしまいますが、正解はないそうです。大正から昭和へ変わる際に昭和天皇の即位大礼が催され、この時の天皇と皇后が西洋式に並んだことから、ひな人形を作る東京のメーカーが並び方を変えて、向かって左に男雛、右に女雛だそうです。また、お雛様と一緒に飾られる桃の花には、長寿や厄除けの力があると古くから考えられてきたそうです。

春も本番になります。新しい気持ちで、新しい季節を迎えたいものです。(石橋)

ケアサポートセンターようざん大類

まだまだ寒い日が続いていますね。ケアサポートセンターようざん大類は寒い中でも利用者様、職員の笑顔が溢れています。2月は節分で職員が鬼になり利用者様の元気な「鬼は外！福は内！」の声が苑に響き渡り、皆様口々に「やっぱり行事ごとは楽しいね！」「ここに来れば色々な事ができて楽しい！」などの声が聞かれました。

また、ある日利用者様から「たまには生ものが食べたいな。」とのリクエストがあり、お寿司バイキングを開催しました。普段小食の方もこの時は口々に「おかわり！」「お寿司が食べられて幸せだわ。」など皆さん美味しそうに召し上がっていました。

ケアサポートセンターようざん大類は、これからも利用者様を一番に考え、笑顔溢れる生活をしていきたいと思えます。まだまだ寒い日が続いていますが、みなさまも体調にお気をつけてお過ごしください。(丸山)



ショートステイようざん



立春が過ぎましたが、厳しい寒さがまだ続いています。未だ終息が見えないコロナ禍。外出自粛や面会禁止など不自由な生活の中、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。

例年とは変わった様子の年始となりましたが、少しでも入所されている皆様楽しんでいただこうと思い、日々レクリエーションにチャレンジしていただいています。

パズル・かるた・製作・機能訓練など頭を使ったり体を使ったりと色々楽しんでいただけるように日々試行錯誤しています。「早くみんな



でまたドライブに行きたいね。」「今年の春もみんなで桜を見に行くのが私の願いだね」などの利用者様のお声が聞かれます。

これからも職員一丸となって、利用者様が笑顔で心安らぐ生活をお過ごしいただけるよう努力してまいります。(細井)

ナーシングホームようざん



春まではもう少し、まだ寒さが続いておりますが皆様いかがお過ごしでしょうか。

ナーシングホームようざんでは毎月レクリエーションを企画しています。今月は利用者様と恵方巻を作りました。海苔の代わりに薄焼き卵を作り具材を巻きました。具材を巻く時に上手く中心に入らずかたよったり、ごはんがはみ出したりしましたがおいしく出来ました。皆様の笑顔がとても素敵でした。恵方巻を召し上がった後は、職員が鬼に扮して豆まきをしました。豆に見立てた紙ボールを使用し、利用者様は鬼に向けて、「鬼は外 福は内」と大きな掛け声をかけながら楽しそうに投げている様子でした。

これからも利用者様が楽しんで過ごして頂けるようにレクリエーションを考えていきたいと思えます。(川畑)





ケアサポートセンターようざん中居



皆様こんにちは。ケアサポートセンターようざん中居です。

今日はいくらか暖かいなあと感じられる日が増えたと思ったら、急に雪が降ったりとまだまだ気の抜けない天気が続きますね。さて今月の「中居イベント」はまずは何と言っても豆まき！節分です。厄払いの意味も含め、鬼に見立てたペットボトルを使用し鬼退治ゲームを行った後は、手作り恵方巻きをみんなで食べて今年一年も元気で陽気に過ごせるようお祈りしました。今年はちょっと趣向を変えてとろろ昆布で巻いたお寿司。いつもとは違う味に大満足、とても素敵な笑顔を見ることができました。また、スタッフから日頃の感謝と愛をこめてバレンタインチョコのプレゼント。男性利用者様の中には「こんなの貰ったことないよ」なんてちょっと照れ隠しにはにかむ方もいらっしゃって、

素敵な雰囲気の中、職員一同の気持ちを伝える事ができました。

最近では気軽にドライブに出かける事も難しく、季節の移り変わりを肌で感じる機会が少ないですが、出勤したスタッフが「今日はこんなに手が冷たいよー」「昨日よりは暖かいね」などと利用者様と手を握り合うことで、またひと盛り上がり。どんなに小さな事柄でもニコニコと笑顔が返ってきます。

毎日利用者様から元気を頂き、スタッフ一同これからも「中居6A」①安心、②安全③明るく、④アクティブ(活発な)、⑤アミューズメント(娯楽、楽しみ)、⑥アメージング(驚き、素晴らしい)をモットーにケアに取り組んでいきたいと思ひます。(近江)



グループホームようざん八幡原



皆さんこんにちは。グループホームようざん八幡原では、新型コロナウイルス感染症に負けない、笑顔溢れる時間を過ごしております。節分イベントでは、赤鬼が登場し、豆まきに真似た“ボール当て”をし、思いきり赤鬼にボールを当て、邪気払いとストレス発散(笑)を行いました。節分の昼食にはおいなりさんを作り提供し、「おいなりさん♪ひさしぶり〜♪」と、とても喜んで頂きました。バレンタインイベント

では、突然！白雪姫が現れて、利用者様お一人お一人にチョコレートのプレゼントが届き、とても盛り上がりました。日常のレクリエーションも散歩、風船バレー、季節の制作、etc…職員が皆、色々な内容を考え、利用者様に喜んで頂けるよう努めています。

もうすぐ訪れる春を待ちながら、賑やかに利用者様と楽しんでいきます。(福島)

グループホームようざん飯塚



皆様こんにちは。グループホームようざん飯塚では、2月1日、イベントとして豆まきのレクリエーションを行いました。職員が鬼に変装して、利用者様に豆まきの雰囲気を楽しんでいただくという企画です。利用者様に豆を投げて頂いたり、鬼と一緒に写真を撮って頂いたり盛り上がり、利用者様の笑顔をたくさん拝見できました。その後は、甘納豆を使った、デコレーションケーキを召し上がって頂きました。予定通り楽しんでいただくことができ良かったです。また別の日には、ケアサポートセンターようざん飯塚から鬼に扮した職員がやってきて、「コロナ〜外!! 福は〜うち!!」と大きな声で豆をまき、利用者様を楽しませてくれました。

2月から新しい利用者様が入所されました。その利用者様の誕生日が2月で、ホームに早く馴染んでいただこうと、お誕生日会を行いま



した。ケーキを作り皆で食べてお祝いし、記念写真を撮りました。笑顔も見られ、とても喜んでくださいました。今後ともよろしく願いいたします。

2月28日にはランチレクリエーションとして、「巻き寿司」を作りました。今回は海苔の代わりに卵を使いました。準備していた具材を挟んで巻きます。利用者様にも協力していただきました。お刺身はマグロとサーモン、アボカドをトッピングしました。お吸い物とバニラアイスとクレープのデザートも作りました。皆で作った甲斐あって、大変好評で、皆様おいしそうに召し上がっていただきました。

今後ともグループホームようざん飯塚をよろしく願いいたします。(飯塚)

スーパーデイようざん栗崎



春が待ち遠しい今日この頃、皆様お元気にお過ごしでしょうか。スーパーデイようざん栗崎では、無病息災を願って節分に豆まきを行いました。「鬼は外!! 福は内!!」と大きなかけ声と共に、豆に見立てたボールを鬼にめがけて投げて下さいました。今年は鬼の代わりに、かわいいパンダが登場。利用者の皆様は、パンダと記念撮影をし、とても楽しい節分となりました。おやつには、豆を入れた福茶を飲んで、一年の健康を祈願しました。

バレンタインデーには、おやつにチョコレートケーキを召し上げていただきました。お一人お一人に「すき」とチョコペンでスタッフがデコレーションさせて頂きました。ストレート過ぎる愛のメッセージに



対して笑ってくださる利用者様。今年もあったかいバレンタインデーとなりました。

栗崎町からは浅間山がとてもきれいに見えます。空っ風が冷たく、なかなか外出できない日が続きますが、比較的穏やかな日には、雪化粧した浅間山を見ながら利用者様とお散歩にでかけます。少しの時間でも「楽しかったね」と笑い合うことができました。

感染症対策のために皆さんいろいろな思いがあると思いますが、利用者様も職員も、一緒に笑顔になれるレクリエーションを考えて、少しでも楽しんで頂けるよう職員一同頑張っていきたいと思ひます。(伊藤)

スーパーデイようざん貝沢



卒業式のシーズンとなりました。我々も早く「コロナ問題」から卒業したいものですね。コロナ禍ということもあり、スーパーデイようざん貝沢ではいつも以上に体調管理に気をつけながら利用者様・職員共に元気に過ごしています。

今月は季節のイベントとして2つのイベントを実施しました。1つ目は『節分』です。「今年も健康で過ごす!」との願いを込めて、利用者様と一緒に恵方巻を作りました。本来は1本をそのまま丸かじりするの



ですが、さすがにそれは大変なので…食べるマネだけして食べやすい大きさに切って召し上がって頂きました。

2つ目は『バレンタイン』です。おやつレクリエーションにて『バナナスティック』を作り、日頃の感謝の気持ちを込めて男性利用者様だけでなく女性利用者様にも召し上がって頂きました。また、壁面制作でも大きなハートを作り記念に写真を撮りました。私達職員の『愛』が伝わっていると嬉しいです。(結城)

スーパーデイようざん双葉



こんにちは! ようやく春の訪れを感じられる季節となりました。スーパーデイようざん双葉の利用者様は、元気に過ごしていっしょにいます。

2月のお誕生日の利用者様Y様が102歳のお誕生日を迎えられました。スーパーデイようざん双葉始めて以来の最高齢! とても嬉しい事です! そこで職員から一言。

矢野上:「おめでとうございます!!」の一言です!

梨本:かごの鳥の歌、Y様のおかげで覚えました!

西田:“ふるさと”一緒に唄いましょう!

猪俣:来年もお祝いしましょうね!

櫛田:笑顔が大好きです!

三村:Y様目標に頑張ります!

佐藤:これからもお元気で! スーパーデイようざん双葉で待っています!

Y様、本当におめでとうございます! 来年も皆でお祝いしましょうね!

他にも、季節の行事として節分を行いました。新聞紙を丸めて作った豆をまき、鬼退治です。利用者様の力強い「鬼は外!」に鬼も退散、お陰様で今年も無病息災で過ごせそうです!



バレンタインデーではカステラを丸め、チョコをたっぷり付けて召し上がって頂きました。甘いおやつに「美味しかった〜!」と口の周りをチョコまみれにされる利用者様もご愛敬! 嬉しそうな笑顔に、私たちも力を頂きました!

また、おやつレクリエーションのさといも田楽では、手作りのゆず味噌がとても美味しく、おかわりする利用者様が沢山いらっしゃって、こちらも大好評でした。

毎日の体操や運動レクリエーションのゲームなどで体を動かし、嚥下機能向上を目指し発声練習や歌など毎日行っています。天気の良い日には散歩に出かけ、これからは季節の花を見ながら、のんびり歩きたいと思います。

コロナ禍でまだまだ大変な日が続きますが、利用者様が安心して楽しく過ごして頂ける様努めていきたいと思っています。(西田)

スーパーデイようざん石原



2022年も早2ヶ月が過ぎましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？そんな中でもスーパーデイようざん石原の利用者様は、体調を崩す事も無く毎日元気に過ごしていらっしゃいます。

2月3日に節分イベントを開催しました！！豆の代わりに丸めた新聞紙をカゴに入れ「鬼は外！福は内！！」と豆まきの後は、鬼さん、福さん、職員も参加しての「叩いてかぶってジャンケンポン！」です。緊張のあまりジャンケンで勝ったのに、ヘルメットならぬ発泡スチロールの器をかぶったり、逆に負けたのにピコピコハンマーを握り締めて叩く気満々だったり、中には両方手に取り武装する強者が現れたり、スリルと笑いの一時でした。お楽しみのおやつでは、スーパーデイようざん石原

特製の『鬼さんケーキ』で今度は至福の一時。「可愛くて、なんだか食べるのがもったいないわねえ」とおっしゃいつつしっかりガブリ！とお腹の中に納まりました。

これからも利用者様から、たくさんの笑顔を頂ける催しを企画して職員一同盛り上げて行きたいと思います。(桜井)

特別養護老人ホームモデラート



春とはいっても朝夕はまだまだ冷え込みますが、日ごとに暖かさを感じられるようになりました。玄関先に植えたチューリップの芽が出てすすくと育ってきており、入居者様、職員ともに開花を楽しみにしています。

節分では玉子で巻いた恵方巻、建国記念日にはお赤飯、バレンタインにはチョコレートケーキと、2月はお食事での楽しみが多い月となりました。冬季オリンピックも開催され、入居者様と共に選手を応援し、一緒に喜んだり悔しがったり感動したりと、白熱しました。また、毎月恒例誕生日会ですが、2月はなんと珍しく男性の方のみでした。お祝いの言葉や歌に、少し照れくさそうにしながらも喜ばれている姿にほっこりしました。



3月には桃の節句…と季節は流れていきますが、室内でも季節を感じながら楽しく元気に過ごしていきたいです。今後も感染症対策をしっかり行いながら、皆様が安心して暮らしていけるように、職員一同努めていきたいと思っています。(小川)

ケアサポートセンターようざん



春が待ち遠しい今日この頃、このご時世ですが皆様は暖かくなったらしたいことなどありますか？私は、桜の花が一番好きな花なので桜の花見が待ち遠しく感じます。

2月も寒さやコロナ禍を忘れさせてくれるような行事がたくさんありました。

節分、バレンタインデー、すいとん作り、去年の出来事を振り返りつつアルバム制作などを行いました。

節分では、今年は「コロナは外！福は内！」などと発しながら豆まきを行い、今年こそ終息する事を願いつつ一生懸命歳の数の豆を召し上がろうとしていました。

バレンタインデーでは、甘いものが好きな利用者様が多く、率先して作って下さいました。バレンタインデーという行事をご存知ない利用者様も多くみられ、「昔はバレンタインデーなんかなかったんだ

よ」と今更ながら残念そうにしている方もいらっしゃいました。

すいとん作りでは、さすが昔とった杵柄、女性の利用者様が手際よく作ってくださり、私達職員も教わりながら一緒に作りました。皆様、喉に詰まらせないように、入れ歯にくっ付けないようにと慎重に、そして「自分で作ったすいとんは格別にうまい！」と美味しくそうに笑顔で召し上がっていました。

アルバム制作においては、去年の写真を印刷しご自身でアルバムを制作し、去年の思い出話を花を咲かせながら、オリジナルのアルバムを楽しんでいらっしゃいました。

今月も新型コロナウイルス感染症に負けまいとたくさんの思い出を作り、笑顔の絶えない毎日を過ごす事が出来ました。みなさんも笑顔を忘れず元気にお過ごしください。(増田)

ケアサポートセンターようざん小埜



やたらと寒い時期ですが、ここケアサポートセンターようざん小埜では、アツイ節分の季節になってくるわけですよ。今年も職員が鬼となって利用者様を喜ばせようと頑張ってみたくのですが、いやあ～皆さんまだまだお元気で、軽い気持ちで鬼役をやってみましたよ。さあ、その結果、どうなったかというと、もうポコポコにされましたよ(笑)。豆の代わりに紙で作った玉を投げにいただいたわけですが、皆様、もう夢中になって投げてるんだもの、もうさすがに…。ちょっと待つて…。こちら本気で逃げたりして、まあ、本当に待つてちょうだいな、となるわけですが、こちら利用者様に本気で楽しんでいただけて、これはこれで嬉しく思うてもんです。

バレンタインのイベントでは職員がデザートを手作りしたわけですよ。それを召し上がった皆様「おいしい、かわいい」の連発！利用者様に喜んでいただけて、我々職員としては大成功になったと思ってるわけです。

ケアサポートセンターようざん小埜の利用者の皆様！これからも楽しく過ごしていけるよう努めて参りますので、どうかひとつ宜しくお願いします。(戸所)

ケアサポートセンターようざん双葉



皆様こんにちは。

春の足音を感じる季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか？ケアサポートセンターようざん双葉では、新型コロナウイルス感染症対策として毎日午前、午後と時間を決めて手すりや椅子の消毒を継続しています。利用者様にも、手洗い、うがいの協力をして頂いています。コロナ禍で慰問などのイベントがないので、少しでも楽しんでいただこうと日々様々なレクリエーションを行い楽しい時間を過ごして

頂けるよう工夫しています。先日は皆様とホットケーキ作りを行い、皆様手際よく上手に作っていただきました。また、日本勢が活躍した北京オリンピックも皆様と観戦し、日本の選手が登場すると「ほらっ！日本人だよ！」「がんばれー！」といった歓声が上がリ応援にも熱が入りました。

まだまだ気が抜けない緊張した日々が続きますが、引き続き感染対策を徹底し利用者様の体調管理に注意してまいります。(兵藤)

介護付き有料老人ホームグランツようざん



上州からっ風に立ち向かうグランツようざん！

今回は節分の豆まぎと、恵方巻作りを行いました。まずは、利用者様と職員が協力し合い1階はいなか巻、2階は海鮮巻と各階で分けて作る事にしました。手順良く、のり、酢飯、たまご、かんぴょう、きゅうり、サーモン、まぐろ、さくらでんぶなどの具材をのせて「せーのっ！」の大きな掛け声で長い長い恵方巻(5mほどの!!)を作り、皆様の笑顔写真を収める事が出来ました。° ☆ (^v^°) ☆ ° 出来上がった各階の恵方巻を個々に用意している間に、3匹の鬼が金棒をもって乱入!!!利用者様皆様が、柁に入った豆を「鬼は外!!!福は内!!!」と

投げ、桃太郎に扮する利用者様と共に、逃げる鬼をやっつける事が出来ました。

コロナ禍で面会や外出などなかなか出来ませんが、皆様に安全で安心して生活を送れるように努めて参ります。(湯本)

グループホームようざん栗崎第二



厳しい寒さが終わりに近づき、春の音色が聞こえてくるような、そんな季節になりました。

グループホームようざん栗崎第二では、一か月の中で様々なイベントを行いました。その中で、ある利用者様の「男性の皆さんに渡したいから買い物に行きたい」とのリクエストを受け、バレンタインレクリエーションで女性利用者様を中心に生チョコを作ることになりました。

当日、朝食後のゆったりとした時間を使って調理が始まりました。最初は「私にはできないよ」と不安そうな表情を浮かべていましたが、包丁を持ちチョコレートに刻む姿は主婦そのもので、その背中はとてものもしく思えました。

仕上げの作業を行う頃には渡したい気持ちと笑顔に溢れていて、その場はとても明るくなっていました。

一日かけて作った生チョコはとても美味しく、受けとった男性利用者様は嬉しそうに食べていました。このバレンタインレクリエーションは



大成功に終わったのです。

まだまだコロナウイルスが落ち着かず、皆様苦勞されていることと思います。ですが、グループホームようざん栗崎第二の利用者様方はコロナにも寒さにも負けず過ごしています。

私たちが前向きであり続けることで喜びや幸せを感じ取れるのだと日々利用者様を通して学んでいます。(木暮)

特別養護老人ホームアンダンテ



皆様、こんにちは。毎日のニュースで新型コロナウイルス感染の話題でうんざりな中、冬季オリンピックの日本の活躍に感動し、決して諦めないスポーツの力に元気と勇気をいただきました。

暦の上では立春も過ぎましたが、まだまだ寒い日が続きますね。日陰では氷が張っているところもあり、今年の寒さを実感します。

特別養護老人ホームアンダンテでは、恒例の鬼の登場と豆まきの節分のイベントを行いました。派手な鬼の登場で戸惑う利用者様もいらっしゃいましたが、思い切り腕を振って大声で「鬼は外!」と新聞紙で作った豆を鬼に当てていました。中には車椅子を自分で動かして鬼に当てる方もいらっしゃり、皆様久しぶりに大きな声を上げ、上半身の運動ができたのではないのでしょうか。職員も日頃の不満があるのか(?!)、鬼役に向けて思い切り豆を投げつける様子もあり、ユニットの中は笑い声が絶えませんでした。

これからも利用者様の毎日が健康で、笑顔あふれる特別養護老人ホームアンダンテを作っていきたいと思っています。暖かくなったら、散歩やドライブに行きたいですね。(有賀)

ケアサポートセンターようざん飯塚



皆様こんにちは。ケアサポートセンターようざん飯塚では3回目の新型コロナウイルスワクチンを無事に済ませ、コロナ禍の中、自己管理の徹底と健康維持に努めつつも一刻も早い終息を願う毎日です。

さて、私事にて恐縮ですが、この度ようざん入社から早くも10年が経ちました。今では利用者様との距離感覚も近く、和気あいあいと働く事が出来ています。

2月と言えば節分ですね。施設内でも豆まきを実施し、職員の鬼役メイクも年々凄みを増しています。各利用者様が交代で、勢い良く「コロナ外！福は内！」と豆を撒ぎ、活気あふれる様子を拝見することができました。誕生日会ではプレゼントと厨房担当手作りの立派なケーキでいお祝いました。「嬉しい！ケーキ美味しい」と喜んでいただきました。

また、バレンタインということで、利用者様が日頃より取り組んでいた手編みのマフラーを職員にプレゼントして下さいました。頂いた職員は、外回り仕事の際とても温かいと、大変喜んでいました。贈って下さった利用者様も、「また次に何を編むかい？」と嬉しそうなお様子でした。

これからも利用者様の嬉しそうなお笑顔に応えるべく職員一同努めてまいります。(早川)

ケアサポートセンターようざん並榎



春まであと1歩、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。ケアサポートセンターようざん並榎の皆様も体調を大きく崩される事無くお過ごしです。

2月は寒さや感染症を吹き飛ばすべく、恒例の豆まき行事を実施致しました。「鬼も病気も退散～」と鬼に扮した職員めがけて豆を投げました。利用者様が力いっぱい投げているのがとても印象的でした。

またお誕生日会も実施させて頂き、ささやかながら手作りのおやつや花束をプレゼントさせて頂きました。

寒さももうしばらくの辛抱で、春の兆しや足音はもうすぐ傍まできていると思います。体調に留意しながら春の訪れを皆様と体感できればと思います。そのためには、栄養バランスの摂れた食事・適度な運動・良好な睡眠を心がけながら頑張ってください。(松下)

🦋 特別養護老人ホームアダージオ



皆様こんにちは。コロナ禍の中、心身共に健康にお過ごしでしょうか？先が見えず不安な現状ではありますが、今できる事を実践し感染予防に努めましょう。

特別養護老人ホームアダージオでは2月3日に節分レクリエーションを行いました。職員が赤鬼・青鬼になり、利用者様が元気よく「福は内！鬼は外！」の掛け声で豆をぶつけ邪気払いをする事ができました。利用者様の笑顔に、こんな時でも一時の安らぎを感じる事ができました。今後も、利用者様が季節を感じられるようなレクリエーションを考えて行っていきたいと思います。皆様も心を1つに「福は内、鬼は外」を祈り、一刻も早い新型コロナウイルス感染症退散を待ちましょう。(倉林)

🐛 ケアサポートセンターようざん藤塚



皆様こんにちは。先月は雪も降り寒い日が続きましたが、皆様はお元気でお過ごしでしょうか。この時期は、新型コロナウイルス感染症だけでなく風邪の他の感染症なども流行するので、しっかりとした対策が必要になってきます。利用者様には寒い思いをさせてしまい心苦しいのですが、ご理解とご協力をいただき換気や消毒を行っています。

さて、2月は節分で豆まきを行いました。鬼に扮する職員(筆者)に皆様真剣な面持ちで豆をぶつけていました。その豆の力強さはこの身をもって味わい、痛み(笑)と同時にケアサポートセンターようざん藤塚の利用者様は、まだまだ元気だと嬉しさもこみ上げた瞬間でもありました。

若い職員も増えて元気いっぱい！これからも頑張ります！（宮原）





ショートステイようざん並榎



皆様、こんにちは。ショートステイようざん並榎です。毎日、寒い日々が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか？ショートステイようざん並榎では、利用者様の体調管理、ホールや宿泊室の温度管理も徹底して、感染症対策を行っています。もちろん、世界中で騒がれている新型コロナウイルス対策も万全に行っています。利用者様だけでなく、職員一人一人の体調管理にも努めています。

それでは、ショートステイようざん並榎の2月のイベントを紹介させていただきます。

2月4日は、節分の豆まきを行いました。鬼の格好をした職員目掛けて「鬼は外」「福は内」と大きな声を出して、手作りの豆を投げて頂きました。優しく投げて下さる方もいれば、思いっきり投げて下さる方もいらっしゃって、鬼役をした職員は逃げ回っていました。終了した時の利用者様の笑顔は、普段の笑顔よりもスッキリした様に見えました。ストレス発散になったとおっしゃる方もいらっしゃいました。

続きまして、2月13日は、バレンタインイベントを行いました。群馬県の人気マスコットキャラ『ぐんまちゃん』の着ぐるみを着た職員と、女性職員で皆様にささやかながらプレゼントをお配りし、写真を撮らせて頂きました。普段はいない着ぐるみがいるだけで、場の雰囲気も新鮮なものとなり、今後も色々な格好をしてイベントを行えたらと思います。

ショートステイようざん並榎では、今後も利用者様に喜んで頂けるよう、職員一丸となってたくさんの笑顔が溢れる事業所を目指して行きます。(小畑)



スーパーデイようざん小埜



梅の香りが爽やかに漂い春の訪れを感じるこの頃です。

ご家族様におかれましては、この冬はいつも以上に、健康に心を砕きながら日々を過ごされた事とご推察申し上げます。私共も利用者様の、日々の健康を願いながら過ごして参りました。

2月の行事に節分がありました。節分とは立春の前日を指し、翌日から新しい季節が始まる区切りの日でもあります。季節の変わり目は邪気が入りやすいと考えられ、体調を崩しやすい事から、邪気を払い一年間の無病息災を祈る豆まきが行われます。スーパーデイようざん小埜では所長が鬼に扮し、利用者様お一人お一人に豆をまいて頂き、無病息災を祈願致しました。

また12日は「カレーの日」という事でスパイスを炒めてカレーを作りました。カレーのスパイスには便秘やむくみの改善、疲労回復、血流改善などの効果があります。皆様カレーがお好きという事で綺麗に召し上がって下さいました。

身体に良い物を美味しく食べて頂きたく14日の、バレンタインデーのチョコレートもお豆腐を使ったヘルシーな生チョコレートを手作り致しました。

来月も利用者様に喜んで頂ける様、春らしいイベントを企画して、皆様のお越しをお待ちしています。(最上)

ケアサポートセンターようざん 事業所案内

所在地	提供サービス	事業所名	電話番号	FAX
高崎市 上並榎町 1180	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん並榎	027-386-5843	027-387-0310
	グループホーム	グループホームようざん	027-362-0300	027-362-0036
	請求事務	本部事務所	027-362-0300	027-362-0036
高崎市内並榎町 1164-1	デイサービス	デイサービスようざん並榎	027-362-4373	027-329-6648
	ショートステイ	ショートステイようざん並榎	027-329-6643	027-329-6648
高崎市内並榎町 1182	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん	027-329-5443	027-388-9144
	高崎市地域包括支援センター	高齢者あんしんセンターようざん なみえ	027-388-9143	027-388-9144
高崎市栗崎町 141-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん栗崎	027-353-4393	027-353-4392
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん栗崎	027-350-9981	027-353-4392
	ショートステイ	ショートステイようざん	027-386-8643	027-386-8644
	グループホーム	グループホームようざん栗崎	027-381-8283	027-381-5050
	グループホーム	グループホームようざん栗崎第2	027-384-2929	027-384-2989
高崎市貝沢町 1492-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん貝沢	027-386-5043	027-386-5044
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん貝沢	027-386-5143	027-386-5044
高崎市双葉町 22-9	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん双葉	027-386-9943	027-386-9843
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん双葉	027-386-9743	027-386-9843
高崎市石原町 4516-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん石原	027-381-6743	027-381-6943
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん石原	027-381-6843	027-381-6943
高崎市飯塚町 1030-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん飯塚	027-381-6812	027-381-6544
	グループホーム	グループホームようざん飯塚	027-381-6543	027-381-6544
	定期巡回・随時対応型訪問介護	キュアステーションようざん	027-381-6136	027-381-6294
	訪問看護	訪問看護 ケアサポートセンターようざん	027-381-8511	027-381-6294
	デイサービス	デイサービス プランドールようざん	027-381-6429	027-381-6294
	サービス付高齢者住宅	ナーシングホームようざん	027-381-6457	027-381-6294
高崎市倉賀野町 2191-1	グループホーム	グループホームようざん倉賀野	027-329-5743	027-329-5843
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん倉賀野	027-387-0043	027-387-0343
高崎市内中居町 557-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん中居	027-386-8043	027-386-8143
高崎市内小埜町 1052	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん小埜	027-386-4343	027-386-4443
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん小埜	027-386-4143	027-386-4443
高崎市綿貫町 750-1	デイサービス	デイサービスぽから	027-386-5776	027-381-6043
高崎市八幡町 768-1	特別養護老人ホーム	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
	ショートステイ	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
高崎市藤塚町 324-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん藤塚	027-395-5543	027-395-5544
高崎市八幡原町 1009-30	特別養護老人ホーム	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
	ショートステイ	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
高崎市八幡原町 1009-31	特別養護老人ホーム	アダージョ	027-386-2117	027-386-2568
	ショートステイ	アダージョ	027-386-2117	027-386-2568
高崎市八幡原町 1009-35	介護付き有料老人ホーム	グランツようざん	027-395-4043	027-395-0643
	配食サービス	配食センターぽから	027-388-1343	027-388-8743
	グループホーム	グループホームようざん八幡原	027-395-4911	027-395-4910
高崎市柴崎町 1160-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん大類	027-386-8604	027-386-8605
高崎市大橋町 104-10	生活支援サービス 便利屋さん	暮らしのサポートようざん	027-386-2297	027-386-5177

ようざん で 老 後 良い
 お問い合わせは、右記フリーダイヤルまで **0120-43-6541**
 お急ぎの相談は、**090-6046-2055** 堀江までお願いします。